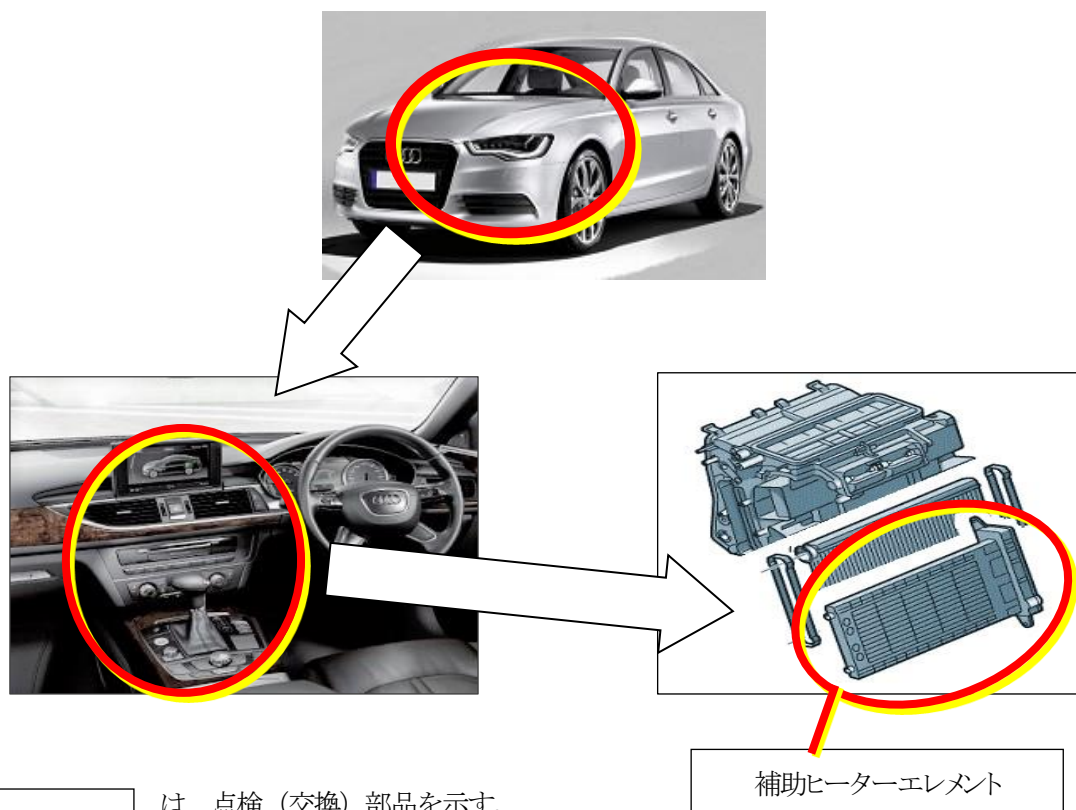


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

電気式の補助ヒーターエレメントにおいて、製造時のコネクタの嵌合が不十分なため、接触不良状態のものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該部分が発熱し、最悪の場合、火災が発生するおそれがある。

改善の内容

全車両、補助ヒーターエレメントのコネクタを点検し、嵌合状態が不適切なものはヒーターエレメントを交換する。

識別：車両識別プレートの下側に、白色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-2865 補助ヒーターエレメントの改修」と記入する。